

別記様式第7号 定例会議議事概要

独立行政法人日本スポーツ振興センター入札監視委員会定例会議議事概要

開催年月日、場所等	令和5年12月12日(火) 開札室
委員	委員長 宮 直仁(公認会計士) 委員 齊藤 誠(弁護士) 委員 川瀬 貴晴(国立大学法人千葉大学名誉教授)
審議対象期間	令和5年4月1日～令和5年9月30日
抽出案件(合計)	5件 (備考)
建設工事(計)	1件
一般競争入札 (政府調達に関する協定適用対象工事)	0件
一般競争入札 (上記工事を除く。)	1件
工事希望型競争入札	0件
通常指名競争入札	0件
随意契約	0件
設計・コンサルティング業務(計)	4件
公募型プロポーザル	0件
簡易公募型プロポーザル	1件
簡易公募型プロポーザル(拡大)	0件
標準型プロポーザル	0件
一般競争入札	3件
随意契約	0件
委員からの意見・質問、それに対する回答等	<p>1.令和5年4月から令和5年9月までの間に発注した建設工事の入札及び契約の運用状況等について(報告) ・特になし</p> <p>2.令和5年4月から令和5年9月までの間に発注した設計・コンサルティング業務の入札及び契約の運用状況等について(報告) ・特になし</p> <p>3.令和5年4月から令和5年9月までの間の指名停止等の措置状況について(報告) ・特になし</p> <p>4.抽出した建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する審議 ・別紙のとおり</p> <p>5.その他 ・特になし</p>
委員会による意見の具申又は勧告の内容	意見の具申又は勧告はなし

■抽出した建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する審議

(1)一般競争入札【日本スポーツ振興センターHPSC・NTC-W等照明設備改修工事】

意見・質問	回答
施工体制の評価はどのように行っているのか。	事務局においてチェックリストを用いて評価をしている。
事務局には専門性のある職員がいるのか。	発注案件に応じて、経験を有する職員が評価を行っている。
これまで特別重点調査を経て落札した業者はいるのか。	把握できている範囲で過去に1件実績がある。
特別重点調査の対象であることを業者は把握できるのか。	施工体制確認として追加資料の提出を求める際に、特に重点的な施工体制確認の審査を行う旨を業者には伝えているので業者も把握することになる。
今回の工事における高所作業の1/2の高さの施工実績を要件としているが、その実績で安全管理の評価はできるものなのか。	一定程度の高所作業の実績をもって評価できると考えている。
評価については、ヒアリングも含め複数名で対応しているのか。	複数名で対応している。

(2)簡易公募型プロポーザル方式【新秩父宮記念スポーツ博物館・図書館(仮称)展示設計業務】

意見・質問	回答
提案書提出要請者の選定、技術提案書の評価は、外部委員会含む委員会にて審議しているということか。	そのとおりである。
1者応札だが、履行可能な業者は限られるのではないか。	この規模の博物館の設計業務となると、実質的には3者程度に絞られるのではないかと考えている。
本件は、設計業務であり、定量的なものではなく、定性的な業務である。しかしながら、6,000万円近くの価格にもかかわらず、1者応札で落札金額と予定価格が1,000円しか変わらない。予定価格が漏れているのではないかと疑念をもたれる可能性もあるが問題はないか。	大手3社から参考見積を徴取し精査した上で、展示業界での報酬額の積算基準を基に、一番安価であった見積や博物館学芸員の意見を徴収し、その数量と国の業務報酬単価で積算したものを予定価格としたものである。
参考見積の金額と技術提案書特定後の見積の金額は同じだったのか。	同じではなかった。
業者の積算単価とJSCの積算単価は同じだったのか。	人工数や諸経費など積算の内訳は相違している。

**(3)一般競争入札【日本スポーツ振興センター国立登山研修所機能向上等改修基本設計業務】**

意見・質問	回答
業者側に専門性は必要ないのか。	多雪区域における設計実績を資格要件としているほか、登山のノウハウは当センター登山研修所に専門知識のある職員が在籍しており、また、外部有識者の意見を聴取し、それを反映することができれば設計可能と考えている。
再度公告時に仕様要件の緩和をしているが、どの条件変更が効果的だったと考えられるか。	当初公告では建築関係設計・施工管理業務及び建築設備関係設計・施工管理業務を競争参加資格としていたが、設備を資格要件から外したことにより2者応札となったものと考えている。
設計と条件で様々な提案を求めているが、提案内容の評価は行わないのか。	技術提案ではないため、入札時は過去の業務実績と価格で業者を選定し、業務の中で提案を求めているものである。

**(4)一般競争入札【日本スポーツ振興センターHPSC・JISS棟等熱源設備他改修設計業務】**

意見・質問	回答
不落随契での契約率が66%となっているが、条件等の仕様変更はあったのか。	不落随契時に仕様変更はできないので、変更していない。
当初公告では何者参加したのか。	再度公告時の2者とは別の業者が1者参加した。
不落となった際の見積依頼業者はどのように選定したのか。担当者の恣意的判断はないといえるか。	再度公告も不調となり、再度公告参加業者、資料配布業者ともに見積合わせに応じていただけなかったため、文部科学省等での類似実績があり、入札参加条件を満たしている業者2者に打診をし応じていただいた。

**(5)一般競争入札【日本スポーツ振興センターHPSC防犯カメラ等更新工事監理業務】**

意見・質問	回答
設計はどこが行っているのか。	自前設計でやっている。
自前設計の割合はどの程度あるのか	設計業務は7、8割は外注しており、監理業務はほぼ自前で行っている。
監理費用の積算はどのようにしているのか	監理の日数等を踏まえ、予定価格をたてている。